

参加申込書 第59回 ヘルンをたたえる 青少年スピーチコンテスト

◆学校を通じてお申し込みください。

フリガナ	
氏名	
ローマ字	学年
題名	『暗唱読本』のページ
住所 〒 -	(出場者への案内等については自宅宛に郵送します)
保護者もしくは本人の電話番号	-
添付書類	あり なし (該当する方を○で囲んでください)

特に希望すること(発表時刻など)

上記のとおり参加を申し込みます。

令和7年 月 日

学校名

学校長氏名 印

フリガナ	
氏名	
ローマ字	学年
題名	『暗唱読本』のページ
住所 〒 -	(出場者への案内等については自宅宛に郵送します)
保護者もしくは本人の電話番号	-
添付書類	あり なし (該当する方を○で囲んでください)

学校住所 〒 -

電話番号 -

連絡先(指導教師名)

申し込み先
松江市文化スポーツ部文化振興課
〒690-8540 島根県松江市末次町86番地
TEL: 0852-55-5517 FAX: 0852-55-5658
E-mail: bunka-kakari@city.matsue.lg.jp

申込締切
令和7年 8月8日[金] 必着



『改訂 新・小泉八雲暗唱読本』

本コンテストで使用する
『改訂 新・小泉八雲暗唱読本』(八雲会発行)
定価 1,500円(送料別)
参考のために、過去の優秀者のスピーチを
収録したCDを用意しています。
1枚 500円(送料別)
購入を希望される方は、松江市役所文化振興課
(TEL:0852-55-5517)までご連絡ください。

第59回 3分以上5分以内、小泉八雲作品の英文暗唱で競う

ヘルンをたたえる 青少年スピーチコンテスト

英語で楽しむ小泉八雲(ヘルン、ラフカディオ・ハーン)の世界 **出場者募集のご案内**



Little Mamma San,—
This morning we had a
pleasant swimming, the sea
being warm. Kazuo did not swim so
well as before, but I think he will

59th Young Persons' Recitation Contest in Honor of Lafcadio Hearn

Sunday, September 21, 2025
General Culture Center of Matsue City

her anxiety for him, had told him
to wear it wherever he goes
swimming.

—Letter from Lafcadio Hearn to Koizumi Setsu,
August 13, 1904



ばそあ
げげげ



小泉八雲とセツが出会ったまち 松江

2025年 9月21日[日] **さんびる文化センタープラバホール** 島根県松江市西津田 6丁目5番44号

画:小泉清《ヘルン像》(小泉八雲記念館蔵) 英文引用: "Letters to Mrs. Hearn" (「セツ夫人への便り」)『改訂 新・小泉八雲暗唱読本』(八雲会) 写真:第58回(2024年)松江市長賞受賞者によるスピーチ



審査委員長より

自分が思うように物語を描いてみよう

長岡真吾

福岡女子大学国際文理学部教授
多民族研究学会(MESA)会長

ヘルンさんは「ことばで絵を描く人(ワード・ペインター)」だと言われます。実際にイラストや絵もたくさん描きましたが、ことばを使って場面や人物を描き出すことが本当に上手です。このコンテストも、ことばが描き出す力を大切に考えています。暗記した英語をただ口に出すのではなく、ことばで動きを描いていくように語りかけてみてください。あなたが誰かに向かって物語を語りはじめると、聞いているひとの目の前に場面が次々にあらわれて、そこから声が聞こえてくる。英語が上手でなくてもいいですし、語り方にもいろいろあっていいので、自分が思うように物語を描いてみましょう。それは暗記することよりも、きっと楽しいはずです。

審査員一同、耳を澄ましてお待ちしております。

スピーチコンテストのあゆみ

1966	10.15	第1回	「へるんを讃える全山陰中学英語スピーチコンテスト」を開催 以後、毎年9月26日の命日の前後に開催
1986	9.28	第20回	「ヘルンをたたえる青少年スピーチコンテスト」と改称 対象を20歳未満の青少年に拡大、全山陰という応募地域枠を撤廃 「アイルランド大使賞」新設
1990	10.28	第24回	小泉八雲来日100年記念
1991	9.29	第25回	国際文化観光都市40周年記念
1998	9.27	第32回	「へるん賞」新設
2001	9.23	第35回	国際文化観光都市制定50周年記念
2003	9.23	第37回	「山陰日本アイルランド協会長賞」新設
2004	9.18	第38回	小泉八雲没後100年記念
2005	9.17	第39回	「財団法人日本国際協力センター理事長賞」新設(2018年(第52回)より「JICE理事長賞」)
2010	9.26	第44回	小泉八雲来日120年記念
2017	9.24	第51回	日本・アイルランド外交関係樹立60周年記念
2020		第54回	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止
2021		第55回	
2022	9.25	第56回	3年ぶりに開催

第59回 ヘルンをたたえる青少年スピーチコンテスト 募集要項

1. 趣旨

松江を世界に紹介した文豪小泉八雲(ラフカディオ・ハーン、ヘルン)の偉業をたたえ、八雲の作品を暗唱するコンテストを開催します。八雲の美しい英文に触れ、青少年の英語の表現力向上に資し、国際理解と親善に貢献することを目的とします。

2. 開催日時

令和7年9月21日(日) 9:30から18:00まで
・開催時間は、参加者数により変更する場合があります。

3. 開催場所

さんびる文化センター プラバホール
(島根県松江市西津田6丁目5番44号)

4. 応募規定

①参加資格

ジュニアの部——小学生及び中学生

シニアの部——高校生(高等専門学校在学者は3年生まで)

・両部門とも1校2名以内。小中一貫校については、小学生・中学生各2名以内。

②スピーチの内容

八雲の英文の作品(『改訂 新・小泉八雲暗唱読本』)の暗唱発表。

- ・3分以上5分以内(計時は参加者の第1声から開始します)
- ・発表内容は、原則として、原文のままとします。
- ・やむを得ず発表者の学習進度に応じて原文の書き換えが必要な場合は、最低限度にとどめ、原文との違いが分かるように、見え消しで記入した暗唱文を5部添付して申し込んでください(『改訂 新・小泉八雲暗唱読本』の文と同一の場合は、暗唱文の添付は不要です)。
- ・申込み後、発表内容に変更が生じたときは8月15日(金)までに改めて5部お届けください。

③申込方法

所定の参加申込書に必要な事項を明記し、学校を通じて申し込んでください。

・発表時刻に希望があれば、参加申込書に記載してください。なお、発表順は主催者において決定し、8月下旬にその他の連絡事項とともに通知します。

④申込締切

令和7年8月8日(金) 必着

5. 審査

次の3つの観点で審査します。

①英語の発音、イントネーション、リズム等が正確で流暢かどうか。

②暗唱読本の原文、または書き換え後提出した暗唱文に沿った暗唱ができているかどうか。

③八雲の作品の世界を理解し、聴衆に伝わるように表現できているかどうか。

なお、3分以上5分以内の発表に対し過不足を減点する。

6. 賞

松江市長賞(賞状・楯・賞品)—————各部門1名
松江市教育委員会教育長賞(賞状・楯・賞品)—————各部門1名
八雲会長賞(賞状・楯・賞品)—————各部門1名
JICE理事長賞(賞状・楯・賞品)—————各部門1名
山陰日本アイルランド協会長賞(賞状・楯・賞品)—————各部門1名
八雲会奨励賞(賞状・賞品)—————若干名

【特別賞】

へるん賞(賞状・楯)—————ジュニアの部1名(松江市長賞受賞者)

アイルランド大使賞(賞状・楯)——シニアの部1名(松江市長賞受賞者)

7. 応募上の注意

応募の際は、以下について同意のうえ申し込んでください。

- ①入賞者の氏名・写真は、主催者等の広報紙やWEBサイトで紹介されること。
- ②入賞者のスピーチは、録音・CD化し、当スピーチコンテストの学習資料として販売されること。
- ③本スピーチコンテストについての質問は、ホームページにおいて回答し公開されること。

8. 申し込み・問い合わせ先

松江市文化スポーツ部文化振興課

〒690-8540 島根県松江市末次町86番地

TEL: 0852-55-5517 FAX: 0852-55-5658

E-mail: bunka-kakari@city.matsue.lg.jp

ホームページ: <https://www.city.matsue.lg.jp/>

soshikikarasagasu/bunkasportsbu_bunkashinkoka/

bunkaryoku/1/1/2/index.html

9. 共催

松江市・松江市教育委員会・一般社団法人八雲会

10. 後援

アイルランド大使館・一般社団法人日本国際協力センター(JICE)・山陰日本アイルランド協会・新宿区・熊本市・焼津市・小泉八雲記念館・山陰中央新報社・朝日新聞松江総局・毎日新聞松江支局・読売新聞松江支局・産経新聞社・日本経済新聞社松江支局・中国新聞社・新日本海新聞社・島根日日新聞社・共同通信社松江支局・時事通信社松江支局・NHK松江放送局・TSKさんいん中央テレビ・BSS山陰放送・日本海テレビ・エフエム山陰・山陰ケーブルビジョン

小泉八雲(ラフカディオ・ハーン) Lafcadio Hearn

小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)は、1850年6月27日ギリシャのレフカダ島で生まれました。「ラフカディオ」は、この島の名に由来します。父はアイルランド出身のイギリス軍の軍医で、ギリシャ駐屯中にギリシャ人の母と出会いました。2歳の頃、母と一緒にアイルランドに移りましたが、その後両親は離婚し、大叔母に育てられました。

13歳でイングランドの神学校に進みますが、16歳の頃、遊戯中の事故で左目を失明。さらに、養母だった大叔母が破産したことから学校を退学せざるを得なくなりました。

19歳の頃、移民船に乗ってアメリカに渡り、苦労の末、シンシナティとニューオーリンズで新聞記者として活躍します。執筆活動を通して、アメリカで広く知られるようになりました。39歳のとき日本行きを決意し、1890年4月日本の土を踏みます。

8月30日、島根県尋常中学校の英語教師として松江に赴任し、松江の美しい風物や素朴な人情を愛しました。旧松江藩士の娘小泉セツと出会い結婚。塩見縄手の武家屋敷(現在の小泉八雲旧居)で約5か月間暮らししました。

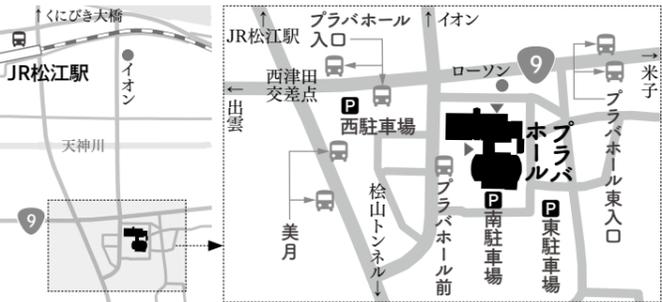
1891年11月、熊本第五高等中学校に移り、その後、神戸クロニクル社の勤務を経て、1896年9月から帝国大学(現在の東京大学)講師として、英文学を教えました。その講義は、若い学生の心をとらえて人気がありました。

1904年9月26日、心臓発作で54年の生涯を閉じました。日本についての10数冊の著作は、失われつつある日本の美や心を広く海外に紹介した名作です。

小泉八雲記念館は、八雲の遺品や遺稿を収め、その人と文業を伝えるため1934年に設立されました。2016年にリニューアルオープンし、八雲の生涯や世界観を広く発信するだけでなく、研究・教育施設としての役割を果たしています。

「ヘルン」の由来

小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)が島根県尋常中学校へ赴任した際の文書に「Hearn」を「ヘルン」と表記されたのが広まり、本人もそのように呼ばれることを気に入ったことから定着しました。



交通アクセス

JR松江駅より徒歩13分、バス6分、タクシー3分
市営バス 82-1 南循環線外回り…プラバホール東入口下車
市営バス 63-1 八重垣神社行き…プラバホール前、美月下車
市営バス 66-2 平成町車庫・公園墓地中央行き…プラバホール入口、美月下車
西駐車場33台、南駐車場21台、東駐車場63台